

放射線健康管理委員会の 経過について

○第1回檜葉町放射線健康管理委員会について
(平成27年6月22日開催)

平成27年8月21日
檜葉町

檜葉町放射線健康管理委員会の設置について

檜 葉 町

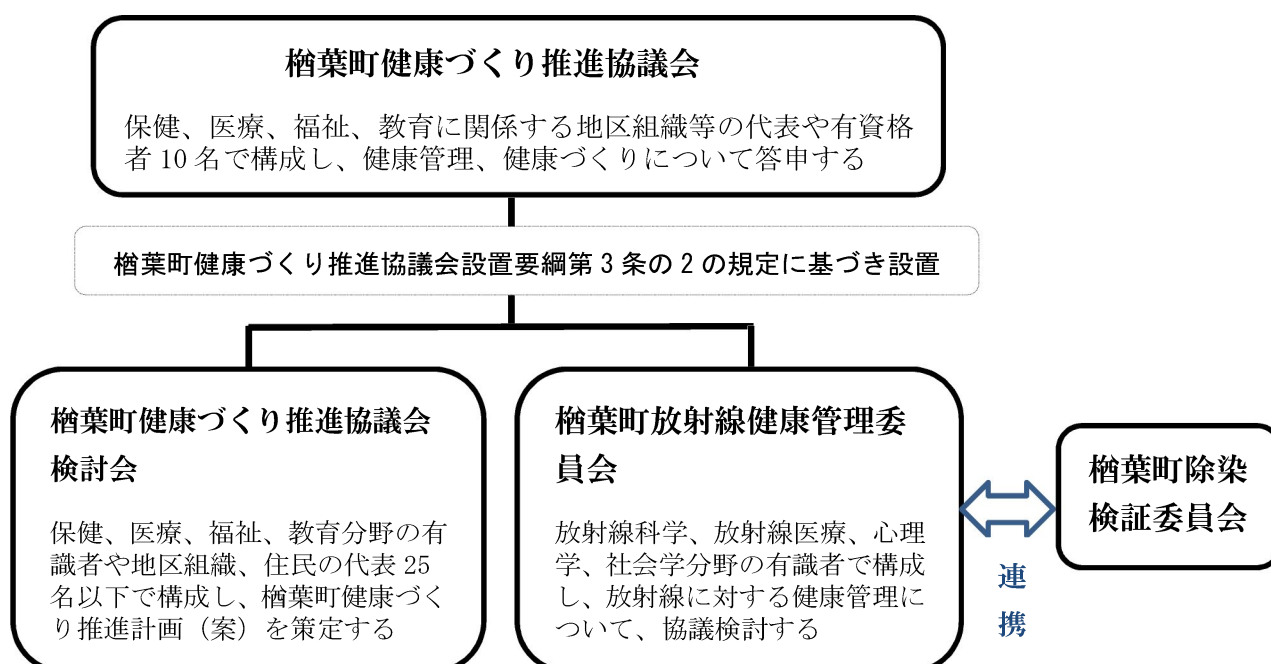
1. 趣旨

東日本大震災に伴う原発事故の発生により、かつてない放射線の脅威に直面し、当町では、現在もなお、全町民が避難生活を余儀なくされる事態を引き起こした。事故の発生から4年が経過し、復旧・復興の取組みも一定程度進んだことから、本年4月より「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊(準備宿泊)」が開始された。しかしながら、依然として放射線に対する不安を訴える町民は多く、町としても引き続き放射線が及ぼす健康への不安の低減に取り組んでいくことが求められている。

今後、町民の帰還や生活再建を進めていくにあたっては、こうした放射線への不安をはじめ町民が抱える様々な課題に対し、町民一人一人に寄り添いながら、これまで以上に丁寧な対応を行っていくことが重要である。このため、当町では、役場職員、生活支援相談員や仮設住宅連絡員による戸別訪問等を通じて町民の相談体制の充実を図ることとしている。

こうした中で、特に、放射線に関して当町が取り組む健康管理や不安対策等に対し、総合的な提言・助言を行い、町民の相談対応をより効果的なものとするため、有識者で構成される「檜葉町放射線健康管理委員会」を設置するものである。

2. 位置づけ



3. 委員会における検討事項

(1) 放射線健康管理に関すること

町では、国や県と連携し、これまで内部被ばく検査や甲状腺検査、外部被ばく線量の把握等を行うなど、放射線健康管理に取り組んできた。引き続き、適切な健康管理を通じて、町民の安全・安心につなげていくため、放射線健康管理体制のあり方や各検査結果の取扱い・評価などについて検討を行う。

(2) 放射線のリスクコミュニケーションに関すること

今後、町へ帰還することとなった場合には、町民自らで放射線と向き合わなければならない。現状、放射線への不安により、町へ戻るかどうかを迷っている町民も少なくない。そこで、檜葉町に帰還する町民、町に帰還するかどうか迷っている町民、帰還を当面見合わせる町民に対し、放射線量への不安、飲料水への不安、子どもへの影響に対する不安などをどうすれば和らげ、あるいは自分自身で納得することができるか、また、放射線への不安が心身の健康に影響を及ぼさないようにするために、町が取り組むリスクコミュニケーションの効果的手法について検討を行う。

(3) 放射線の防護に関すること

檜葉町除染検証委員会の報告書によると、檜葉町内の線量は生活に影響のないレベルにまで低下してきていると評価されたが、今後も不必要な被ばくを避けることが望ましく、放射線の防護やその普及啓発をどうするかなど、検討を行う。

(4) その他放射線健康管理に関すること

上記(1)～(3)のほか、放射線の健康管理に関することについて検討を行う。

檜葉町放射線健康管理委員会（第 1 回）における論点

町の放射線健康管理の取り組みについて

①町の放射線健康管理体制のあり方について

- ・これまでの町の取り組みについての考察及び今後どう取り組んでいくか。

○ホールボディカウンター（WBC）・甲状腺検査

→放射線健康管理をしていく上でのWBC・甲状腺検査の考え方や検査頻度、対象者の選定について

○D シャトルの活用

→町として線量計をどう活用していくか。持ってもらう場合の方策。計ったデータをどうリスクコミにつなげていくか。

リスクコミュニケーションのあり方について

②町民の放射線不安の把握

- ・町民それぞれの潜在的な不安を、町としてどう把握、明確化していけばよいか。

③水への不安に対するリスクコミュニケーションについて

- ・町民からの不安の声が大きい水への不安に対し、町としてどう対応していくべきか。

檜葉町放射線健康管理委員会委員名簿

氏名	職名	所属	備考
秋光 信佳	教授	東京大学アイソトープ総合センター	
大平 哲也	主任教授 疫学部門長	福島県立医科大学医学部疫学講座 放射線医学県民健康管理センター疫学部門	
宮崎 真	助手	福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座	
開沼 博	特任研究員	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター	
高村 昇	教授	長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野	
川畑 直人	教授	京都文教大学臨床心理学部	

事務局

氏名	職名	所属	備考
松本 智幸	課長	住民福祉課	
玉根 幸恵	係長	住民福祉課保健衛生係	
滝沢 雅子	主任保健師	住民福祉課保健衛生係	
野口 恵美	主事	住民福祉課保健衛生係	
浜尾 夏希	保健師	住民福祉課保健衛生係	